

平成 30 年度 第 1 回三条市福祉有償運送運営協議会 会議録（概要）

1 日 時 平成 30 年 6 月 5 日（火）午後 1 時 30 分～午後 1 時 40 分

2 場 所 三条市役所 三条庁舎 2 階 大会議室南側

3 出席状況

(1)出席委員

渡辺 一治会長、西山 丈基副会長

佐々 健委員、鈴木 隆生委員、彌久保 矢市郎委員、浅野 吉信委員、
元川 裕美子委員、丸山 裕子委員、佐藤 忠雄委員、小林 孝委員、
坪谷 保男委員、近藤 晴美委員（12 人）

(2)欠席委員

小松 美保子委員、三浦 修委員（2 人）

(3)事務局職員

福祉課 課長 諸橋 美香、課長補佐 中村 琢哉
福祉・公営住宅係長 井上 克久
福祉・公営住宅係主事 吉岡 真琳

(4)傍聴者

なし

(5)報道機関

越後ジャーナル

4 議 事

(1) 平成 30 年度生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）について
（福祉タクシー導入補助金に係る計画の承認について）

（事務局 説明）

資料 1～3 ページについて説明

質疑なし

全員異議なく承認

(2) 平成 29 年度生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）事業評価に
ついて

（事務局 説明）

資料 4 ページについて説明

～質疑～

（彌久保委員） ユニバーサルデザインタクシーの導入の見込みについて、平成 29

年度、県央地区では補助金はないと聞いていたが、市が関与すると補助金の交付が可能であったということなのか。

(西山委員) 新潟運輸支局から案内があったのだが、申請にあたっては条件があった。前もって運営協議会に諮られていることと、各市町村との災害時の協定が結ばれていることである。それらの書類を新潟運輸支局に提出し、結果的に補助金交付が認められた。認められない場合もあるが、県内では、妙高と三条の二つの地域において認められることとなった。追加の枠が出た分の申請である。

全員異議なく承認

(3) その他
なし

5 閉 会